

防災公共推進計画書

～東北町～

令和7年度

青 森 県

防災公共推進計画の更新ポイント

今回の防災公共推進計画の更新ポイントを、下記の4項目（津波浸水想定区域に該当しない市町村は3項目）に重点を置き、各市町村の防災公共推進計画について再検討ならびに更新を行ったものである。

①地震・津波災害

将来起こりうる最大クラスの地震・津波（太平洋側海溝型地震、日本海側海溝型地震、内陸直下型地震）を想定した新たな津波浸水想定区域を基に、従前の津波浸水想定区域から区域が拡大した地区に対して、対象市町村から現状を確認し、避難場所、避難目標地点、避難限界範囲、避難経路等の再検討に重点を置き、更新を行った。

②風水害

国・県管理河川のうち、洪水予報河川及び水位周知河川における従前の洪水浸水想定区域から区域が拡大した地区に対して、対象市町村から現状を確認し、避難場所、避難経路等の再検討に重点を置き、更新を行った。

③危険箇所

県で指定している危険箇所（河川砂防危険箇所、林政危険地区、道路防災点検、橋梁危険箇所）は道路を保全対象としている危険箇所が多く、かつ各地に点在していることから、避難経路を確保する観点で現時点の危険箇所及び市町村の施策の整備状況を確認し、孤立の恐れのある集落の解消に重点を置き、更新を行った。

④市町村へのヒアリング

令和3年及び令和4年に本県で発生した大雨災害や令和6年1月に発生した能登半島地震等、近年発生した災害を踏まえ、各市町村における災害時の実体験や被災当時の課題等をヒアリングし、その内容を基に避難場所、避難目標地点、避難限界範囲、避難経路等の再検討に重点を置き、更新を行った。

※津波浸水想定区域に該当する市町村は①～④すべてが該当となり、それ以外の市町村は②、③、④が該当する。



図-1 青森県沿岸区分図

表-1 津波の水位・影響開始時間等一覧表

市町村	海岸線の最大津波高(m)	代表地点					市町村庁舎等の浸水深	
		影響開始時間	第一波到達時間	最大波		代表地点数		
				到達時間	津波水位			
階上町	21.5	12分	32分	44分	17.7	4		
八戸市	26.1	6分	32分	183分	21.0	12		
おいらせ町	24.0	13分	35分	51分	21.1	5		
三沢市	17.1	11分	28分	50分	14.7	11		
六ヶ所村	12.7	3分	20分	23分	8.7	8	村役場：0.5m	
東通村	15.7	3分	19分	33分	10.8	9		
風間浦村	11.5	2分	32分	34分	8.5	7	村役場：7.0m	
大間町	10.7	5分	17分	37分	9.0	4		
佐井村	6.5	5分	10分	204分	4.6	7		
むつ市	陸奥湾	5.4	2分	9分	159分	3.9	20	
	津軽海峡	13.4	4分	31分	37分	10.6	6	
横浜町	5.1	4分	140分	141分	3.6	3		
野辺地町	4.5	10分	41分	161分	3.5	5		
平内町	4.8	3分	10分	107分	4.0	13		
青森市	5.4	0分	2分	97分	4.8	12	県庁：1.9m 市役所：1.4m	
蓬田村	4.4	0分	1分	101分	3.7	5	村役場：2.7m	
外ヶ浜町	陸奥湾	4.9	0分	0分	196分	3.5	7	
	津軽海峡	9.7	2分	20分	211分	5.5	13	
今別町	6.6	2分	29分	213分	5.6	7		
中泊町	22.6	3分	18分	22分	10.4	5		
五所川原市	10.8	10分	18分	19分	7.4	3		
つがる市	11.4	16分	18分	24分	8.9	2		
鱒ヶ沢町	12.1	12分	15分	21分	10.5	5		
深浦町	21.7	3分	6分	11分	12.5	20	町役場：5.9m	

防災公共推進計画 上北県土整備事務所管内【東北町】 更新内容概要版

1.更新目的

従前の防災公共推進計画に対して、各市町村との協議及び最新の危険箇所情報により現状確認した結果を基に、防災公共推進計画を更新し、地区内における危険箇所等を共有するものである。

2.確認項目

整理番号	確認項目	更新要否	備考
1	地形図	○	
2	危険箇所	○	
3	洪水浸水想定区域	○	国管理河川、県管理洪水予報河川、水位周知河川
4	孤立集落	－	孤立する恐れのある集落
5	防災拠点	－	災害時に防災活動の拠点となる施設
6	ヘリ離着陸可能場所	－	孤立した際の物資の輸送手段
7	避難場所	○	R4国土地理院 指定緊急避難場所、防災マップ避難所リスト
8	避難経路	－	人家→避難場所→防災拠点

3.更新内容

整理番号	更新内容	更新前	更新後
1	地形図	青森県防災地形図2,500	国土地理院 電子地形図
2	危険箇所	H23河川砂防、林政、道路、橋梁危険箇所	R4河川砂防、林政、道路、橋梁危険箇所
3	洪水浸水想定区域	青森県 平成25年公表	青森県 平成31年1月公表
7	避難場所	地域防災計画 指定避難場所	国土地理院 指定緊急避難場所

4.津波設定条件・施策の取組状況・追加検討地区等

項目	検討結果
施策の取組状況	施策なし
追加検討地区	③大久保・舟ヶ沢,④田ノ沢,⑤浜台・沼添左ノ平(図面作成のみ)
新たな取組	特になし
その他	特になし

5.更新後の孤立する恐れのある集落数（地区数）

更新前孤立集落数		更新後孤立集落数		孤立解消集落数		孤立解消集落名(地区名)		備考
地震時	大雨時	地震時	大雨時	地震時	大雨時	地震時	大雨時	
0地区	0地区	0地区	0地区	0地区	0地区	－	－	検討地区なし

6.今後の取組について

項目	内容
防災公共推進計画	おおむね5年毎の防災公共推進計画更新
土砂災害警戒区域	新規抽出箇所による避難場所・避難経路の再検討
洪水浸水想定区域	その他河川の洪水浸水想定区域による避難場所・避難経路の再検討
短期・中期的施策	施策の取組状況確認及び施策の再設定

防災公共推進計画 上北県土整備事務所管内【東北町】 検討結果概要版

1.概要

東北町は旧東北町と旧上北町から成り、役場本庁舎は旧上北町に位置している。旧上北町地区は、比較的、危険箇所が少なく、災害時に道路が分断されて、孤立する恐れのある集落・避難場所はない。

旧東北町地区については、コミュニティセンター未来館のある乙地区周辺に危険箇所が集中しており、避難経路が阻害される恐れがあるが、道路網密度が高いため、1路線が分断されても迂回が可能で、避難困難となることはない。その他、小川原湖の沿岸や内陸部においても、現状では孤立する恐れのある集落・避難場所はない。

防災拠点となる役場本庁舎とコミュニティセンター未来館とは、国道394号、八戸野辺地線等で連結され、危険箇所はほとんどなく、道路が分断される恐れはない。

また、役場から、上北地域の防災拠点が多く集積する十和田市とは、七戸上北町停車場線、国道4号等で連結されているが、この路線にも危険箇所は無く、災害時に道路が分断される恐れはない。

一方、東北町には高瀬川水系の多くの河川が流れており、洪水浸水想定区域図を見ると、高瀬川、赤川周辺および小川原湖沿岸において、洪水による浸水が想定され、過去には流域で洪水被害が発生している。

平成25年度に県民局及び市町村ワーキングを実施し防災公共推進計画を策定したところだが、今回の更新では、東北町における洪水や津波が想定される地区の全6地区において検討を実施した。

2.避難前提条件の検討

2-1.洪水浸水想定区域図の指定・公表				
河川名	想定最大規模	計画規模	指定者	指定年月日
高瀬川水系 高瀬川	高瀬川流域の48時間総雨量 397mm (1000年に一度の確率)	高瀬川流域の48時間総雨量 246mm (50年に一度の確率)	青森県県土整備部 河川砂防課	平成31年1月23日
高瀬川水系 赤川	高瀬川流域の48時間総雨量 397mm (1000年に一度の確率)	高瀬川流域の24時間総雨量 171mm (50年に一度の確率)	青森県県土整備部 河川砂防課	平成31年1月23日

2-2.洪水避難情報の発令基準 ※地域防災計画より		
【警戒レベル3】高齢者等避難	【警戒レベル4】避難指示	【警戒レベル5】緊急安全確保
・氾濫危険水位に到達すると見込まれるとき、避難判断水位に到達し更に水位の上昇が見込まれるとき、氾濫危険情報を発表中に氾濫危険水位を下回ったとき（避難判断水位を下回った場合を除く）、避難判断水位を超える状況が継続しているとき（水位の上昇の可能性がなくなった場合を除く）に発表される。 ・高齢者等避難の発令の判断の参考とする。高齢者等は危険な場所からの避難が必要とされる警戒レベル3に相当。	・氾濫危険水位に到達したとき、氾濫危険水位以上の状況が継続しているとき、または急激な水位上昇によりもなお氾濫危険水位を超え、さらに水位の上昇が見込まれるときに発表される。 ・いつ氾濫が発生してもおかしくない状況、避難等の氾濫発生への対応を求める段階であり、避難指示の発令の判断の参考とする。危険な場所からの避難が必要とされる警戒レベル4に相当。	・氾濫が発生したとき、氾濫が継続しているときに発表される。 ・新たに氾濫が及ぶ区域の住民の避難誘導や救援活動等が必要となる。災害がすでに発生している状況であり、命の危険が迫っているため直ちに身の安全を確保する必要があることを示す警戒レベル5に相当。

2-3.洪水避難判断水位と氾濫危険水位			
河川名	標高	避難判断水位（レベル3水位）	氾濫危険水位（レベル4水位）
高瀬川水系高瀬川	高瀬川	2.50m	2.90m
高瀬川水系赤川	赤川	3.80m	4.20m

3.施策の取組状況

3-1.避難場所確保の取組					
地区名	事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
-	-	-	-	-	-

3-2.避難経路確保の取組					
地区名	事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
-	-	-	-	-	-

3-3.輸送手段確保の取組					
地区名	事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
-	-	-	-	-	-

3-4.その他の取組					
地区名	事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
-	-	-	-	-	-

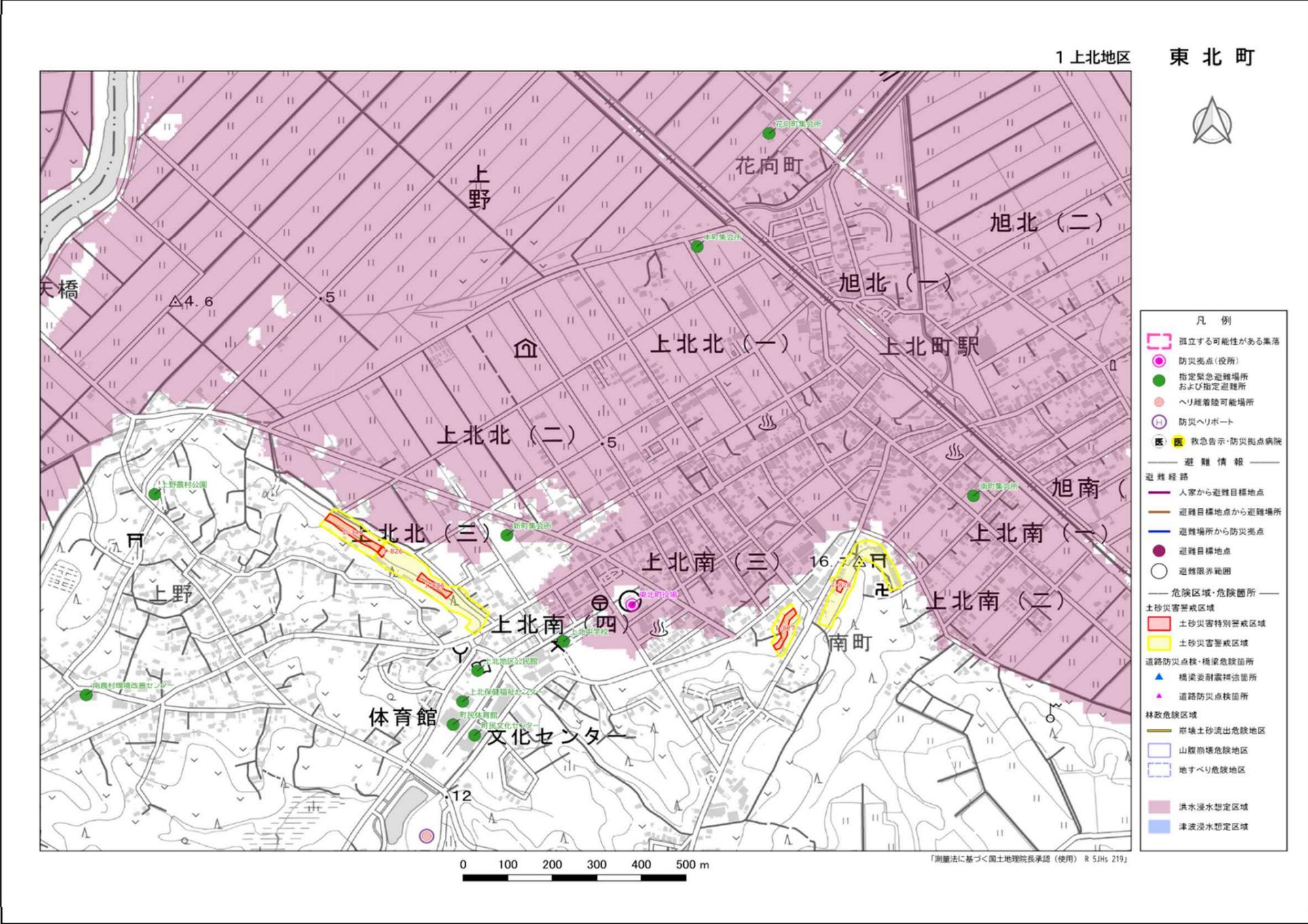
3-5.孤立状況解消の取組					
地区名	事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
-	-	-	-	-	-

4.検討結果一覧表

地区名	孤立集落数		孤立避難場所	利用可能な避難場所	物資の輸送手段	施策実施状況数		
	地震	大雨				事業完了	事業中	未実施
①上北	-	-	-	上北中学校他	-	-	-	-
②東北	-	-	-	中央公民館他	-	-	-	-
③大久保・舟ヶ沢	-	-	-	甲地小学校他	-	-	-	-
④田ノ沢	-	-	-	甲地小学校他	-	-	-	-
⑤浜台・沼添左ノ平 (洪水浸水予測地区)	-	-	-	水喰地区学習等共用センター 東北町洪水ハザードマップによる	-	-	-	-
小計	0	0	0			0	0	0

防災公共推進計画 上北県土整備事務所管内【東北町】 ①上北地区（洪水浸水想定区域）検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）		
避難所・避難場所名	避難所種別	
上北中学校	指定避難所	
上北地区公民館	指定避難所	
上北保健福祉センター	指定避難所	
町民体育館	指定避難所	
町民文化センター 他	指定避難所	
2-2.利用可能な避難場所（地区外）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別
花向町集会所	洪水浸水想定区域内	指定避難所
本町集会所	洪水浸水想定区域内	指定避難所
南町集会所	洪水浸水想定区域内	指定避難所
-	-	-
-	-	-

3.避難経路の確保

・上北中学校、上北地区公民館、上北保健福祉センター、町民体育館、町民文化センター、新町集会所への避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はない。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-

【地区の検討結果】

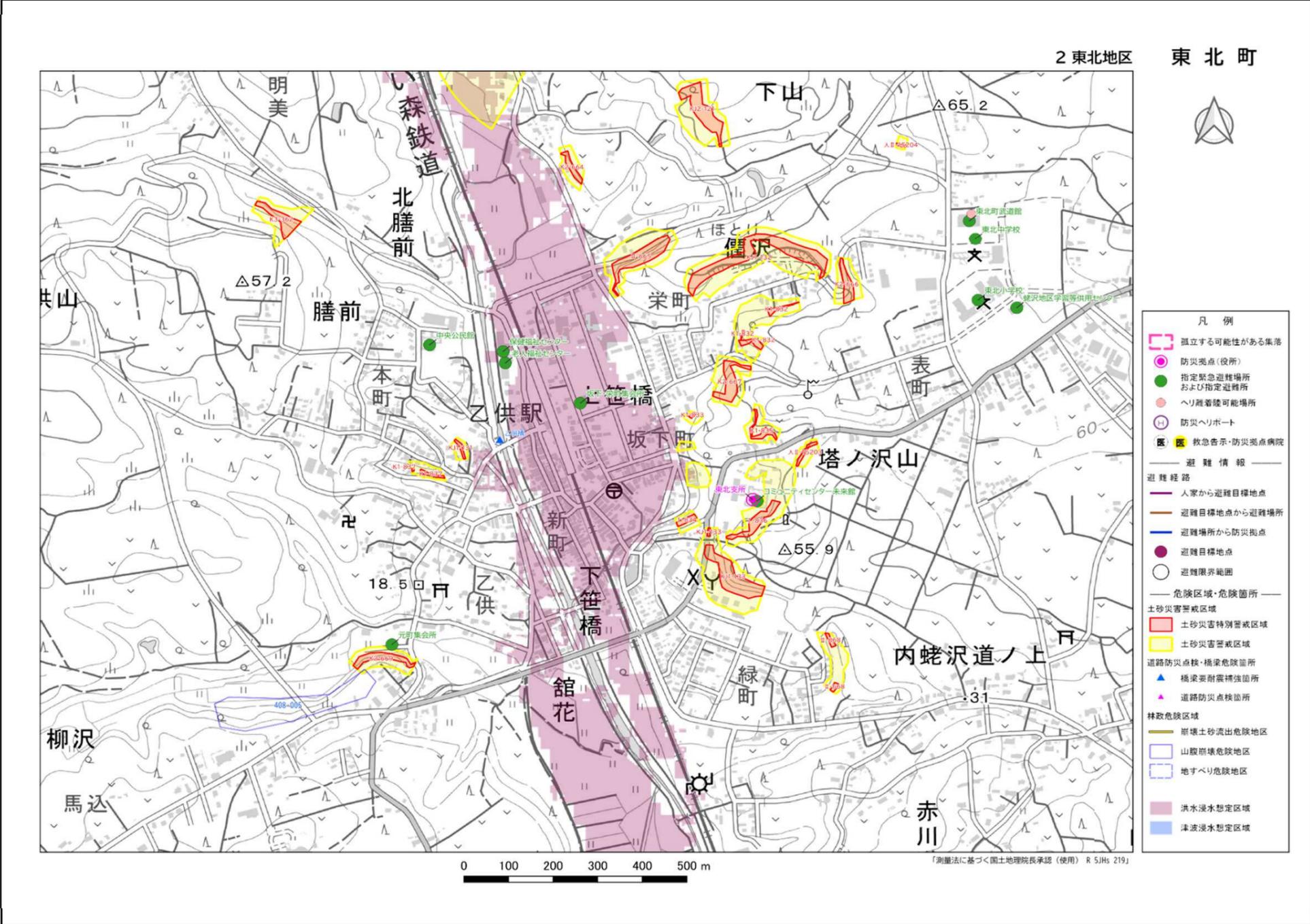
地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
①上北地区 (洪水浸水)	検討前			・避難場所は5箇所指定されており、安全。	・避難所までの経路上に阻害する恐れのある危険箇所はない。			
	検討後			・避難場所は上北中学校、上北地区公民館、上北保健福祉センター、町民体育館、町民文化センター、新町集会所を利用する。(花向町集会所、本町集会所、南町集会所は浸水想定区域内にある)	・上北中学校、上北地区公民館、上北保健福祉センター、町民体育館、町民文化センター、新町集会所への避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はない。			

4.物資の輸送手段の確保

--

防災公共推進計画 上北県土整備事務所管内【東北町】 ②東北地区（洪水浸水想定区域）検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）		
避難所・避難場所名	避難所種別	
中央公民館	指定避難所	
元町集会所	指定避難所	
東北中学校	指定避難所	
コミュニティセンター未来館	指定避難所	
東北小学校 他	指定避難所	
2-2.利用可能な避難場所（地区外）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別
保健福祉センター	洪水浸水想定区域内	指定避難所
老人福祉センター	洪水浸水想定区域内	指定避難所
坂下・栄町集会所	洪水浸水想定区域内	指定避難所
-	-	-
-	-	-

3.避難経路の確保

・中央公民館、元町集会所、東北中学校、コミュニティセンター未来館、東北小学校、東北町武道館への避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はあるが、迂回して避難可能である。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-

【地区の検討結果】

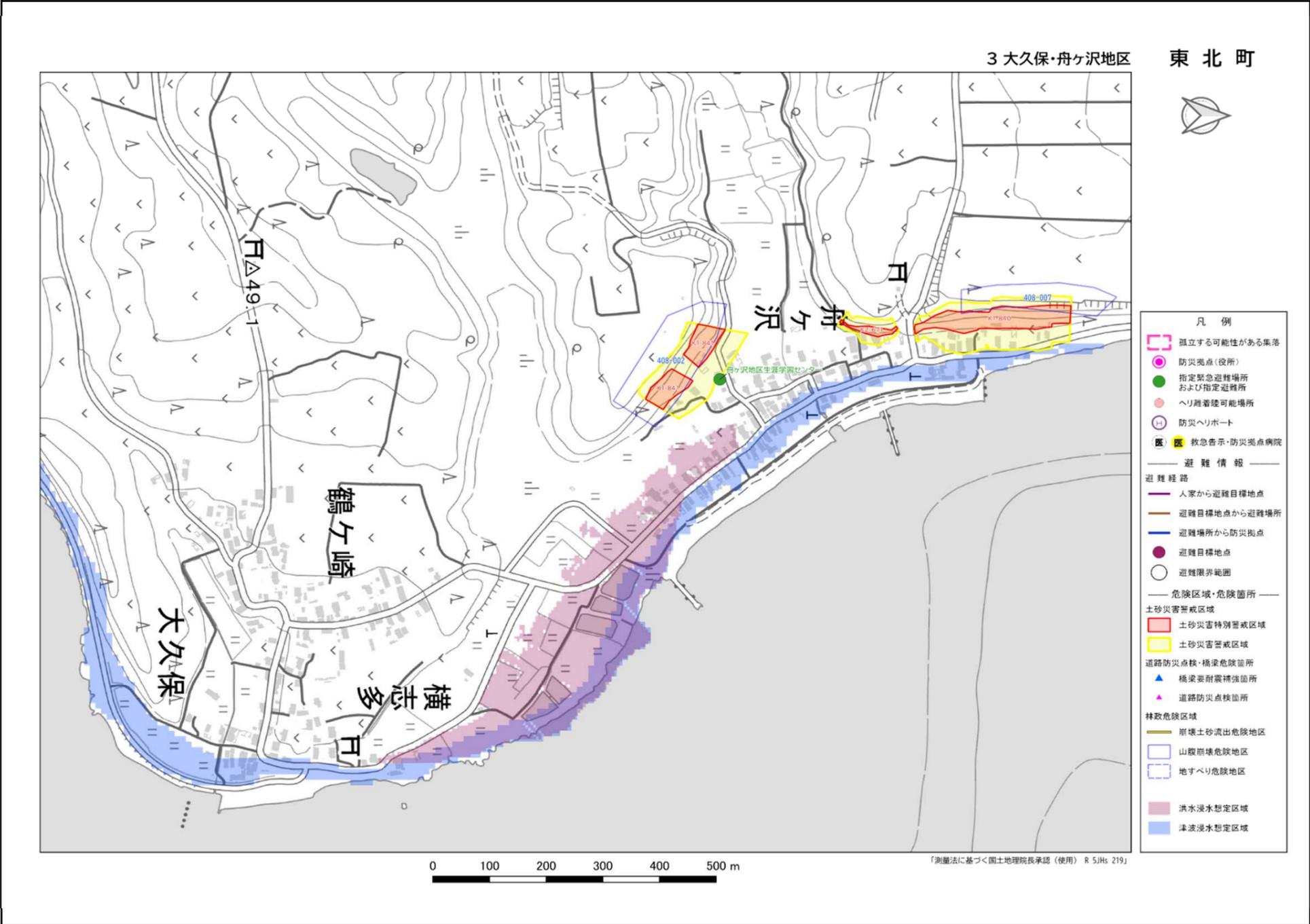
地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
②東北地区 (洪水浸水)	検討前			・避難場所は6箇所指定されており、安全。	・避難所までの経路上に阻害する恐れのある危険箇所はある。			
	検討後			・避難場所は中央公民館、元町集会所、東北中学校、コミュニティセンター未来館、東北小学校、東北町武道館を利用する。(保健福祉センター、老人福祉センター、坂下・栄町集会所は浸水想定区域内にある)	・中央公民館、元町集会所、東北中学校、コミュニティセンター未来館、東北小学校、東北町武道館への避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はあるが、迂回して避難可能である。			

4.物資の輸送手段の確保

--

防災公共推進計画 上北県土整備事務所管内【東北町】 ③大久保・舟ヶ沢地区（津波・洪水浸水想定区域）検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）		
避難所・避難場所名	避難所種別	
舟ヶ沢地区生涯学習センター	指定避難所	
2-2.利用可能な避難場所（地区外）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
甲地小学校	隣接地区	指定避難所
北農村環境改善センター	隣接地区	指定避難所
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別

3.避難経路の確保

・隣接する地区の甲地小学校、北農村環境改善センターへの避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はない。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況

【地区の検討結果】

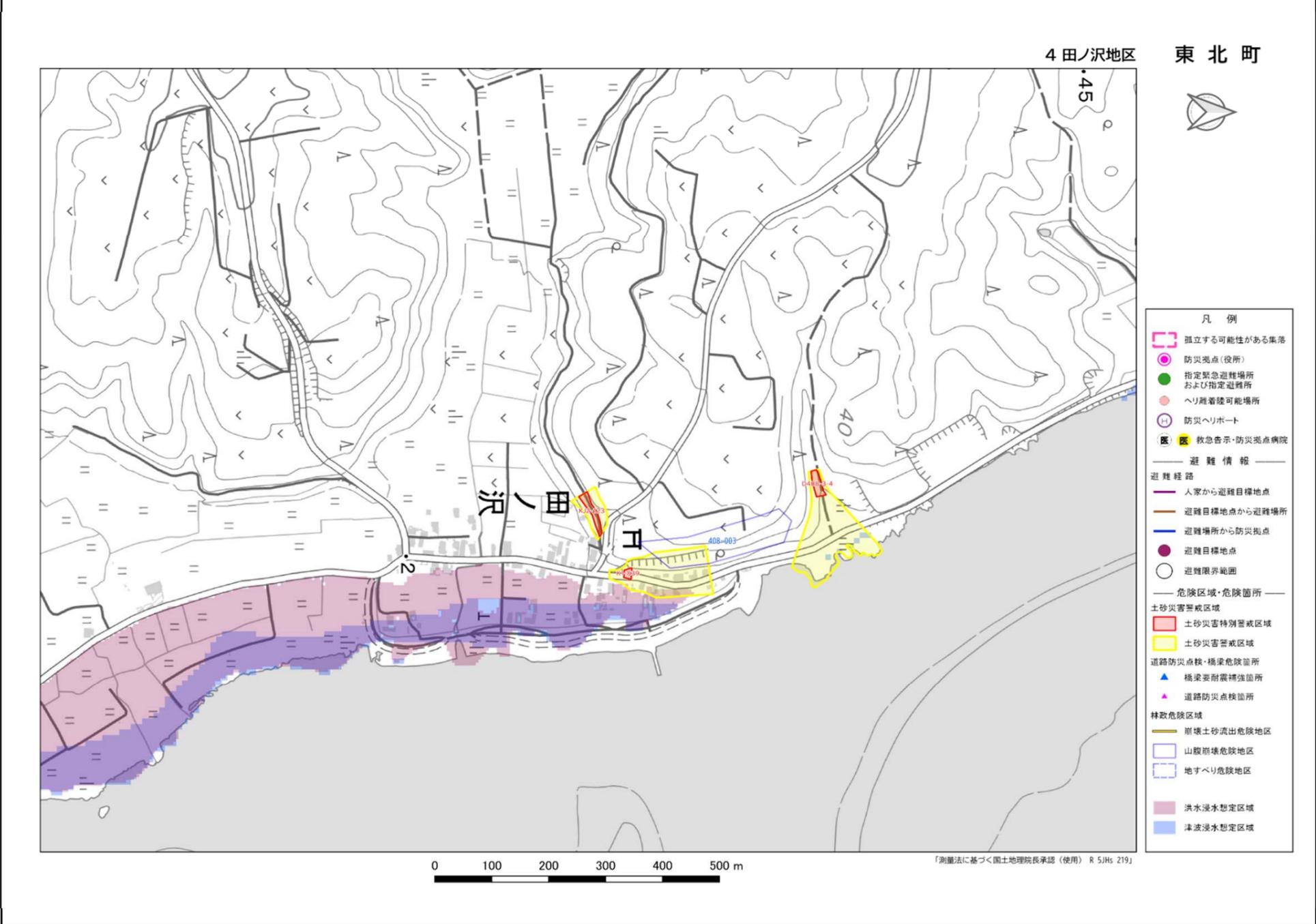
地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
③大久保・舟ヶ沢地区 (津波・洪水浸水)	検討前	・避難目標地点の設定なし。 (浸水区域拡大のため再検討が必要)	・避難限界範囲の設定なし。 (津波影響開始時間が変わるため再検討が必要)	・避難場所は1箇所指定されており、安全。	・避難所までの経路上に阻害する恐れのある危険箇所はない。			
	検討後	・第一波到達時間が長いということもあり、避難目標地点の設定なし。	・第一波到達時間が長いということもあり、避難限界範囲の設定なし。	・避難場所は隣接する地区の甲地小学校、北農村環境改善センターを利用する。(舟ヶ沢地区生涯学習センターは一時避難場所である)	・隣接する地区の甲地小学校、北農村環境改善センターへの避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はない。			

4.物資の輸送手段の確保

--

防災公共推進計画 上北県土整備事務所管内【東北町】 ④田ノ沢地区（津波・洪水浸水想定区域）検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所(地区内)		
避難所・避難場所名	避難所種別	
-	-	
-	-	
-	-	
-	-	
-	-	
2-2.利用可能な避難場所(地区外)		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
甲地小学校	隣接地区	指定避難所
北農村環境改善センター	隣接地区	指定避難所
-	-	-
-	-	-
-	-	-
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-

3.避難経路の確保

・隣接する地区の甲地小学校、北農村環境改善センターへの避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はない。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-

【地区の検討結果】

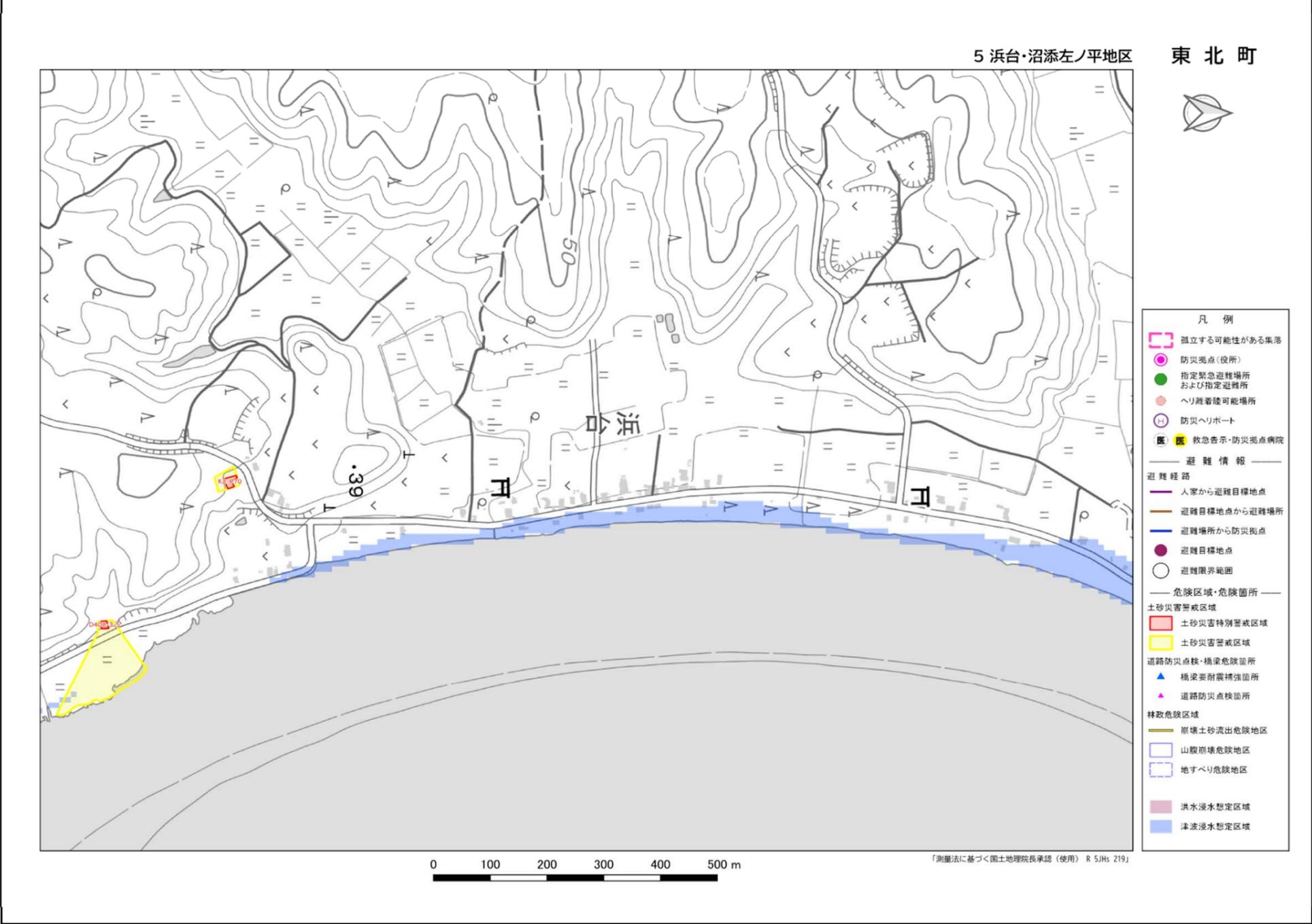
地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
④田ノ沢地区 (津波・洪水浸水)	検討前	・避難目標地点の設定なし。 (浸水区域拡大のため再検討が必要)	・避難限界範囲の設定なし。 (津波影響開始時間が変わるため再検討が必要)	・避難場所は地区内には指定されていない。	・避難所までの経路上に阻害する恐れのある危険箇所はない。			
	検討後	・第一波到達時間が長いこともあり、避難目標地点の設定なし。	・第一波到達時間が長いこともあり、避難限界範囲の設定なし。	・避難場所は隣接する地区の甲地小学校、北農村環境改善センターを利用する。	・隣接する地区の甲地小学校、北農村環境改善センターへの避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はない。			

4.物資の輸送手段の確保

--

防災公共推進計画 上北県土整備事務所管内【東北町】 ⑤浜台・沼添左ノ平地区（津波浸水想定区域） 検討結果

1.地区の検討図面



2.避難場所の確保

2-1.利用可能な避難場所（地区内）		
避難所・避難場所名	避難所種別	
-	-	
-	-	
-	-	
-	-	
-	-	
2-2.利用可能な避難場所（地区外）		
避難所・避難場所名	地区名	避難所種別
水喰地区学習等供用センター	隣接地区	指定避難所
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
2-3.利用不可な避難場所		
避難所・避難場所名	利用不可の理由	避難所種別
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-

3.避難経路の確保

・隣接する地区の水喰地区学習等供用センターへの避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はない。

事業種別	箇所番号	実施主体	事業名(事業箇所)	施策実施状況
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-

【地区の検討結果】 ※検討地区内には洪水浸水想定区域はない。

地区名	比較検討	①避難目標地点	②避難限界範囲	③避難場所	④避難経路	⑤物資の輸送手段	⑥孤立解消の方策	⑦孤立の判定
⑤浜台・沼添左ノ平地区（津波浸水）	検討前	・避難目標地点の設定なし。 （浸水区域拡大のため再検討が必要）	・避難限界範囲の設定なし。 （津波影響開始時間が変わるため再検討が必要）	・避難場所は地区内には指定されていない。	・避難所までの経路上に阻害する恐れのある危険箇所はない。			
	検討後	・第一波到達時間が長いということもあり、避難目標地点の設定なし。	・第一波到達時間が長いということもあり、避難限界範囲の設定なし。	・避難場所は隣接する地区の水喰地区学習等供用センターを利用する。	・隣接する地区の水喰地区学習等供用センターへの避難経路上に阻害する恐れのある危険箇所はない。			

4.物資の輸送手段の確保

--